

プレスリリース

電力の地産地消を一步先へ

2月1日から、市内の全公共施設で地熱電気を使用しています

市公共施設を市内地熱電源比率 100%でCO2 排出ゼロへ

【発表の要旨】

市は2月1日から、八幡平市役所を含む市の全公共施設で、市内で発電された地熱電気の使用を開始しました。

これは、昨年7月23日に設立した、市内の地熱発電所からの地熱電気を供給する「株式会社はちまんたいジオパワー」の電気を使用することによるものです。

市が自ら、市内の再生可能エネルギーである地熱の電力を使用することで、地産地消を推進し、八幡平市ゼロカーボンシティの実現に向け、市内のCO2 排出削減を進めていきます。

1 はちまんたいジオパワーと契約する施設

施設数：58 契約電力：3,938kW

※ 対象施設は高圧のみとなり、低圧は除きます。

※ 詳しくは別紙のとおり

2 はちまんたいジオパワーの電源となる地熱発電所

(1) 松尾八幡平地熱発電所

発電事業者：岩手地熱株式会社

運転開始日：2019年1月

出力：7,499kW

(2) 安比地熱発電所

発電事業者：安比地熱株式会社

運転開始日：2024年3月

出力：14,900kW



市役所本庁舎など公共施設の契約を切り替え、新会社が電気を供給します

スキーム



本日のリリース部分 ここ

次ページに続く

別紙資料あり

3 契約プラン

- ▶市は、(株)はちまんたいジオパワーの料金メニュー「八幡平地熱ゼロエミプラン」により、地熱電気の供給を受けます。

八幡平地熱ゼロエミプランは、八幡平市内地熱電源比率 100%で、CO2 ゼロの電力プランです。はちまんたいジオパワーは FIT 電気を調達しているため、非化石証書等の使用によって CO2 排出量ゼロを実現しています。

- ▶2月から八幡平地熱ゼロエミプランに切り替えるのは、58 施設のうち 49 施設、契約電力 3,377k W で、4月からは、市公共施設（高圧のみ）が 100%切り替わります。

- ▶八幡平市産業振興株式会社と八幡平市体育協会に指定管理をお願いしている 9 施設は、6 年度中は八幡平地熱プランとし、4月から八幡平地熱ゼロエミプランに切り替えます。

POINT 4月からゼロエミプランに切り替わる 9施設も、2月1日時点で既に地熱プランを使用しており、地熱電力の供給を受けています

4 八幡平市の効果と今後

- (1) ゼロエミプランに切り替えることで、年間の CO2 排出量の削減が図られる。

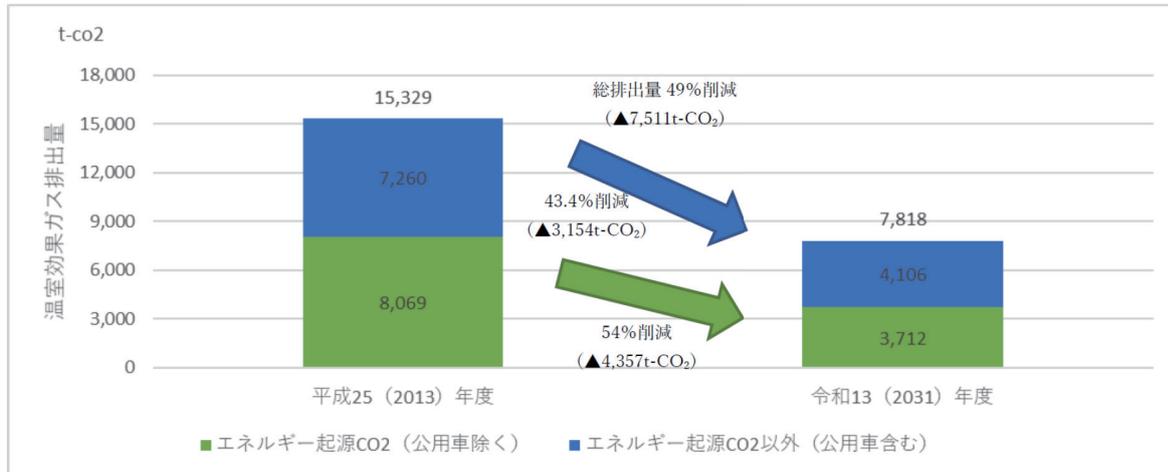
【市の公共施設全体】 R4 年度実績

15,538 (t -CO₂) → 10,940 (t -CO₂) ▲4,598 (t -CO₂) (▲ 30%)

【供給予定 58 施設】 年間使用料：9,638,650kWh、R5 年度東北電力 CO2 排出係数：0.000477

4,598 (t -CO₂) → 0 (t -CO₂) ▲4,598 (t -CO₂) (▲ 100%)

なお、削減される CO2 排出量の 4,598 (t -CO₂) は、地球温暖化対策実行計画事務事業編で定める公用車を除くエネルギー起源 CO2 の 2013 年度から 2031 年度までの削減目標である 4,357 (t -CO₂) と同量であることから、大変大きな効果が出るものと思われます。



令和 5 年度版 八幡平市 地球温暖化対策実行計画【事務事業編】

- (2) 市内の CO2 排出量削減を推進

市役所が率先して、再エネ由来の電気を積極的に調達することで、市内の民間施設等へ拡大し、市内の CO2 排出削減を進めていきます。

また、非化石証書の収益の一部は再エネ発電賦課金に充てられるため、再生可能エネルギーの普及に寄与することにもなります。

【担当】

まちづくり推進課 エネルギー推進係
係長 多賀理拡
電話 0195-74-2111 (内線 1458)



株式会社はちまんたいジオパワー

電力供給のご案内

八幡平市産の地熱電気を使いませんか？

八幡平市の電力会社

地熱100%の電気を供給する
全国でも類をみない、
八幡平市ならではの電力会社です

地熱再エネ利用の 情報発信をサポート

「八幡平地熱ゼロエミプラン」の
ご契約施設に地熱100%認定書や
ポスターを配布します

ゼロカーボンの 普及促進

“2050年ゼロカーボンシティ実現”
を目指して、地域の脱炭素化に
貢献いたします

はちまんたいジオパワーの事業概要

地熱エネルギーの地産地消により地域の低炭素化と
地域経済の活性化の好循環を生み出すことを目的として、
八幡平市、アーバンエナジー、岩手銀行、北日本銀行、盛岡信用金庫、
が連携して設立した地域新電力会社です。

発電所



松尾八幡平地熱発電所

安比地熱発電所

※予定



株式会社はちまんたいジオパワー

出資



八幡平市



アーバン
エナジー



岩手銀行



北日本銀行



盛岡
信用金庫

お客様



民間施設



公共施設

※高圧・特別高圧施設のみ

八幡平市内の地熱発電所を活用して 再エネ100%・CO2排出ゼロを実現!!

八幡平地熱ゼロエミプラン

八幡平市内地熱電源比率**100%**、
CO2ゼロ*の電力プラン

※非化石証書等の使用によってCO2ゼロを実現

CO2排出量
ゼロを実現

100%

■ 地域地熱発電(FIT)



非化石証書等

計画電源構成

ご使用施設へポスター・認定証を配布

再エネ活用や地産地消のお取組の情報発信に
ご活用いただけます。



- ・当社がFIT電気を調達する費用の一部は、当社のお客さま以外の方も含め、電気をご利用のすべての皆様から集めた賦課金により賄われており、CO2が排出されないことをはじめとする再生可能エネルギーとしての価値を訴求するに当たっては、国の制度上、非化石証書等の環境証書の使用が必要とされています。
- ・当社が販売するFIT電気のCO2排出量については、火力発電なども含めた全国平均の電気のCO2排出量を持った電気として扱われます。
- ・八幡平地熱ゼロエミプランは、電源構成を地域FIT電気100%としたプランですが、天候不順や発電所のトラブル等が重なった場合、一時的に取引所等からの調達が発生し、地域FIT電気以外の電源となる可能性がございます。なお、その場合においても、非化石証書等の環境証書によりCO2排出量はゼロとなります。

ご契約の流れ

STEP
01

情報ご提供

ご検討施設の以下情報をご提供ください。
・電気料金メニュー
・現在のご契約単価
・電力量料金の単価区分毎の電力ご使用量(1年分)

STEP
02

情報ご提供から
1~2週間程度

お見積・お申込み

弊社にて電気料金のお見積を作成いたします。
ご検討いただきお申込みをお願いいたします。

STEP
03

お申込みから
最長2ヶ月程度

切替手続き・ご契約

弊社へのご契約申込みと併せて、現在ご契約の電力会社への解約申込みをお願いいたします。

電気のご使用開始



株式会社はちまんたいジオパワー

会社概要

社名 株式会社はちまんたいジオパワー
設立 2024年7月23日
資本金 5千万円
株主 八幡平市、アーバンエナジー(株)
(株)岩手銀行、(株)北日本銀行、盛岡信用金庫
所在地 岩手県八幡平市野駄第21地割170番地
代表 代表取締役 川原 太郎

八幡平市・地元金融機関が出資する電力会社として、地域の皆さまと共に地熱エネルギーをいかしたまちづくりに貢献してまいります。

お問い合わせ 営業部

☎ 0195-64-1300

Email info@hachimantai-gp.co.jp